

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表  
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満  
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた  
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 気仙沼市立白山小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒988 - 0801  
気仙沼市上東側根245

E-mail : haku-s6@mopera.net

Website : http://www.k-macs.ne.jp/~haku-s6/

児童生徒数：男子 9 名 女子 12 名 合計 21 名  
 児童・生徒の年齢 7歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

職名：教諭

氏名：熊谷賢一 (男・女)

E-mail：haku-s6@mopera.net

※学校の共用メールアドレスをご記入ください。共用メールアドレスがない場合、  
個人メールアドレスでも可。

3. 実施活動 (複数選択可)

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

## 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

○1年間の活動内容について

**【全学年】「運動会に向けて 心をひとつにしよう！」**  
震災後、学校単独で実施していた運動会であったが、地域のコミュニティ作りの一つである「地区民合同運動会」を復活させることで、子供たちと地区民の方々のコミュニティの活性化につながった(図1)。

**【全学年】「伝統を守ろう白山太鼓」**  
伝統を継承していく上での工夫として、校内での練習体制の再構築や卒業生の行事への参加を依頼し、地域一体となった取り組みとなった(図2・図3)。

**【低学年】「農園で野菜を収穫しよう」**  
やまびこ農園でサツマイモを植え、その世話を通じて、友達と協力して働くことの楽しさや収穫する喜びを感じさせる機会となった。収穫したサツマイモは焼き芋として家族や交流校の同級生にプレゼントし、人とのふれあいのきっかけとなった(図4)。

**【中学年】「ガイドブックを作ろう」**  
学区の地形環境の観察・調査を行い、住んでいる地域に潜む環境災害について考える活動を行った。衛星写真と実地見学での環境比較をすることで、地形の特徴と災害について知る機会となった(図5)。

**【高学年】「修学旅行思い出ブックを作ろう」**  
修学旅行先の自然・文化の調査活動を通して、旅先の特徴を知り、実際に見てきた内容を思い出ブックとしてまとめた。その中には防災標識が様々な場所に設置されていることも知り、気仙沼と神奈川が防災・減災という立場で共通であり、その感想を支援提供先である新聞社で発表した。他の地域から自分たちの住んでいる地域防災を考える機会になっていた(図6・図7)。

①児童生徒の変容の視点から  
体験活動や調査活動を原点として身近な人々や自然・文化に触れることで、地域に残る素材や課題への関心が高まり、地域のこれからの考える機会となっていた。

②教師や保護者、地域住民の意識の変容の視点から  
学習活動とコラボスクール事業が連携することで、地域と学校が緊密となり、児童を支援する意識の高まりにつながっていた。

(3) 次年度に向けた課題  
コラボスクール推進協議会との情報交換を密接に行って、学校と地域で児童の学び環境の向上に結び付けられるような工夫がより必要である。









図1 地区民合同運動会 図2 卒業生やOBの参加  
図3 白山太鼓保存会の指導 図4 サツマイモの収穫  
図5 地域の地形観察 図6 修学旅行先の防災標識  
図7 新聞社での感想発表

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他( )

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。※公表しません

- 紙媒体の参考資料（新聞、出版物など）
- CD-ROM
- 写真
- その他（ ）